

平成20年度法定検査結果について

財団法人 鹿児島県環境検査センター

1 使用開始検査結果(法第7条)

(1) 地区別検査基数

地区別	検査基数	地区別	検査基数
鹿児島市	1,948	大隅地域振興局管内	1,977
南薩地域振興局管内	995	西之表保健所管内	211
鹿児島地域振興局管内	398	屋久島保健所管内	121
北薩地域振興局管内	1,213	名瀬保健所管内	203
始良・伊佐地域振興局管内	1,736	徳之島保健所管内	235
		合 計	9,037

(2) 型別・人槽別判定結果表

型別	区 分	人槽	人槽							合 計
			5~10	11~20	21~50	51~100	101~500	501~1000	1001以上	
単 独 浄 化 槽	ば っ 気 型	イ								0
		ロ								0
		ハ								0
	腐 敗 型	イ								0
		ロ								0
		ハ								0
合 併 浄 化 槽	イ	8,144	139	224	35	34	2	2	8,580	
	ロ	263	10	14	3	1			291	
	ハ	136	10	18		2			166	
合 計		8,543	159	256	38	37	2	2	9,037	
判 定		イ 8,580基(95.0%) ロ 291基(3.2%) ハ 166基(1.8%)								

*区分のイロハは、判定区分である。

イ: 適正である。

ロ: おおむね適正であるが、一部改善することが望ましい。

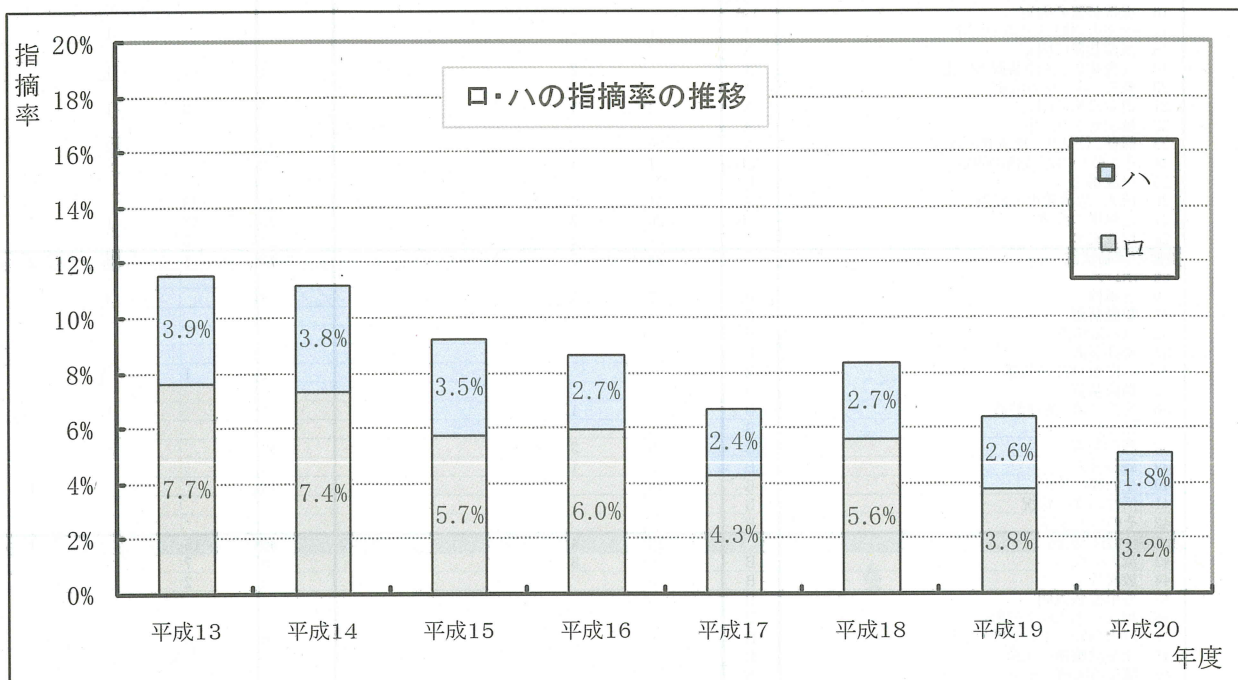
ハ: 不適正であり、改善を要すると認められる。

(3) 検査結果原因別・型別分類表(ロ・ハ分)

外観番号	項 目	重要度	型別 合 併					合 計	原因区分			
			5人～ 10人槽	11人～ 50人槽	51人槽以上				工 事	構 造	管 理	そ の 他
					接 触 ば っ 気	長 時 間 ば っ 気	そ の 他					
設置の状況			123	19				142	66	33		43
1	水平	A										
2	浮上、沈下	A										
3	破損、変形	A										
4	漏水	A										
5	溢流	A										
6	上部スラブ打設有無	C										
7	嵩上げ	A	1				1	1				
8	槽上部、周辺、構造	A	1				1	1				
9	雨水の流入	A	2	1			3	1				2
10	土砂の流入	B										
11	その他の特殊な排水の流入	A		1			1	1				
12	スクリーン設備の固定	B										
13	ポンプ設備の固定	A	6	1			7	7				
14	接触材、ろ材等の固定	A	5	1			6	1	5			
15	ばっ気装置の固定	A										
16	攪拌装置の固定	A.B										
17	汚泥返(移)送装置の固定	A	1				1		1			
18	循環装置の固定	A										
19	逆流装置、洗浄装置の固定	A		2			2	1	1			
20	膜モジュールの固定	A										
21	消毒設備の固定	A	4	1			5	3	1			1
22	越流せきの固定	A										
23	隔壁、仕切板、移流管の固定	A	20	2			22		22			
24	その他の内部設備の固定	A.B	1	1			2		2			
25	設置場所	C										
26	流入、放流管渠の設置	A	41	4			45	33				12
27	送風機の設置	A.B	20	3			23	12	1			10
28	増改築等	A	21	2			23	5				18
設備の稼働状況			34	7	1		42	1	13	2		26
29	ポンプ	B										
30	送風機	B	7	1			8		3			5
31	駆動装置	B										
32	ばっ気装置	B		1			1					1
33	攪拌装置	B										
34	汚泥返(移)送装置	B	1		1		2	1				1
35	循環装置	B										
36	逆流装置、洗浄装置	B		1			1		1			
37	膜モジュール	B										
38	制御装置	B	9	3			12		8			4
39	調整装置	B	3	1			4		1	1		2
40	生物膜の状況	B	14				14			1		13
41	活性汚泥の状況	B										
42	その他の設備	B										
水の流れ方の状況			29	4			3	36	15		4	17
43	流入管渠	B	5	3			8	7				1
44	放流管渠	B	5				5	2				3
45	各単位装置間	B										
46	越流せきにおける越流	B										
47	原水(放流)ポンプ槽の水位	B	6				6	6				
48	流量調整槽の水位	B										
49	嫌気ろ床槽の水位	B										
50	ばっ気槽の水位、水流	B										
51	接触ばっ気槽の水位、水流	B										
52	生物ろ過槽、担体流動槽の水位、水流	B	2				2			1		1
53	平面酸化床及び散水ろ床の水流の状況	B										
54	沈殿槽の水位、水流	B	3				3			1		2
55	その他の単位装置の水位、水流	B	5	1			6			1		5
56	原水ポンプ槽の汚泥、スカム	B										
57	流量調整槽の汚泥、スカム	B										
58	腐敗室、沈殿分離槽、嫌気ろ床槽の汚泥、スカム	B	1				1	2				2
59	ばっ気槽、接触ばっ気槽の汚泥、スカム	B										
60	生物ろ過槽、担体流動槽の汚泥、スカム	B										
61	沈殿槽の汚泥、スカム	B	2				2			1		1
62	消毒槽の汚泥、スカム	A						1				1
63	消泡ポンプ槽、水中ブロワ槽の汚泥、スカム	B										
64	放流ポンプ槽の汚泥、スカム	A										
65	汚泥処理設備の汚泥、スカム	B										
66	汚泥の流出状況	A					1	1				1
使用の状況			17	9			1	27				27
67	油脂類の流入	B	9	4				13				13
68	処理対象以外の排水の流入	A		1			1	2				2
69	異物の流入	B	3	1			4					4
70	流入汚水量、洗浄用水等の使用	A.B	5	3			8					8
悪臭の発生状況			4					4	3			1
71	悪臭の発生	C										
72	悪臭防止措置の実施	C	4				4	3				1
消毒の実施状況			73	16			1	90			28	62
73	消毒剤の有無	A	57	9			1	67			25	42
74	処理水と消毒剤の接触	A	16	7				23			3	20
か、はえ等の発生状況												
75	か、はえなどの発生	C										
水質の状況			179	17			3	199			4	195
他	水質悪化(BOD、透視度)	A	179	17			3	199			4	195
保守点検、清掃の実施状況			55	16			1	72				72
他	無管理	A	55	16			1	72				72
他	点検、清掃不十分	A										
	(検査基数)		8,543	415	15		64	9,037				
	(不適事項延べ件数合計)		514	88	1		9	612	85	46	38	443
	(原因区分構成比率)							100.0%	13.9%	7.5%	6.2%	72.4%

(4) イ・ロ・ハの推移

年度	検査基数	イ		ロ		ハ	
平成13年度	10,369	9,169	88.4%	793	7.7%	407	3.9%
平成14年度	9,617	8,543	88.8%	707	7.4%	367	3.8%
平成15年度	9,246	8,393	90.8%	531	5.7%	322	3.5%
平成16年度	9,358	8,546	91.3%	561	6.0%	251	2.7%
平成17年度	9,120	8,510	93.3%	394	4.3%	216	2.4%
平成18年度	9,557	8,760	91.7%	536	5.6%	261	2.7%
平成19年度	9,612	9,000	93.6%	360	3.8%	252	2.6%
平成20年度	9,037	8,580	95.0%	291	3.2%	166	1.8%



(5) 指摘の多い項目

構造上の指摘事項	18年度	19年度	20年度
総数	66	102	46
隔壁、仕切板、移流管の固定	23	55	22
接触材、ろ材等の固定	17	12	5
制御装置の稼働状況	6	20	8

工事上の指摘事項	18年度	19年度	20年度
総数	202	106	85
ポンプ設備の固定	24	3	7
流入、放流管渠の設置	75	40	33
送風機の設置	19	7	12

管理上の指摘事項	18年度	19年度	20年度
総数	69	30	38
消毒剤の有無	16	18	25

その他の指摘事項	18年度	19年度	20年度
総数	775	588	443
水質悪化(BOD、透視度)	362	215	195
無管理	105	136	72
増改築等	23	28	18

7条検査におけるロ・ハの指摘率は年々減少している。また、原因区分の内訳は、構造に起因するものが46件、工事に起因するものが85件、管理に起因するものが38件、その他の使用状況等に起因するものが443件、合計612件となり前年より214件減少した。

構造及び工事に起因するものは昨年度より減少しているが、管理に起因するものは増加している。

無管理は72件、水質悪化は199件と昨年より大幅に減少した。

2 定期検査結果(法第11条)

(1) 地区別検査基数

地区別	検査基数	地区別	検査基数
鹿児島市	7,335	大隅地域振興局管内	10,737
南薩地域振興局管内	6,340	西之表保健所管内	1,968
鹿児島地域振興局管内	3,508	屋久島保健所管内	973
北薩地域振興局管内	9,797	名瀬保健所管内	2,669
始良・伊佐地域振興局管内	10,239	徳之島保健所管内	2,072
		合 計	55,638

(2) 型別・人槽別判定結果表

型別	区 分	人槽							合 計	
		5~10	11~20	21~50	51~100	101~500	501~1000	1001以上		
単 独 浄 化 槽	ば っ 気 型	イ	18,111	2,264	4,728	725	333			26,161
		ロ	372	82	244	64	21			783
		ハ	843	68	195	29	15			1,150
	腐 敗 型	イ	32	22	232	158	169		1	614
		ロ			13	10	15			38
		ハ	2	1	12	10	7			32
合 併 浄 化 槽	イ	18,291	1,929	2,508	1,026	1,380	131	98	25,363	
	ロ	551	73	88	22	106	10	3	853	
	ハ	432	63	83	22	41	2	1	644	
合 計		38,634	4,502	8,103	2,066	2,087	143	103	55,638	
判 定		イ 52,138基(93.7%) ロ 1,674基(3.0%) ハ 1,826基(3.3%)								

* 区分のイロハは、判定区分である。

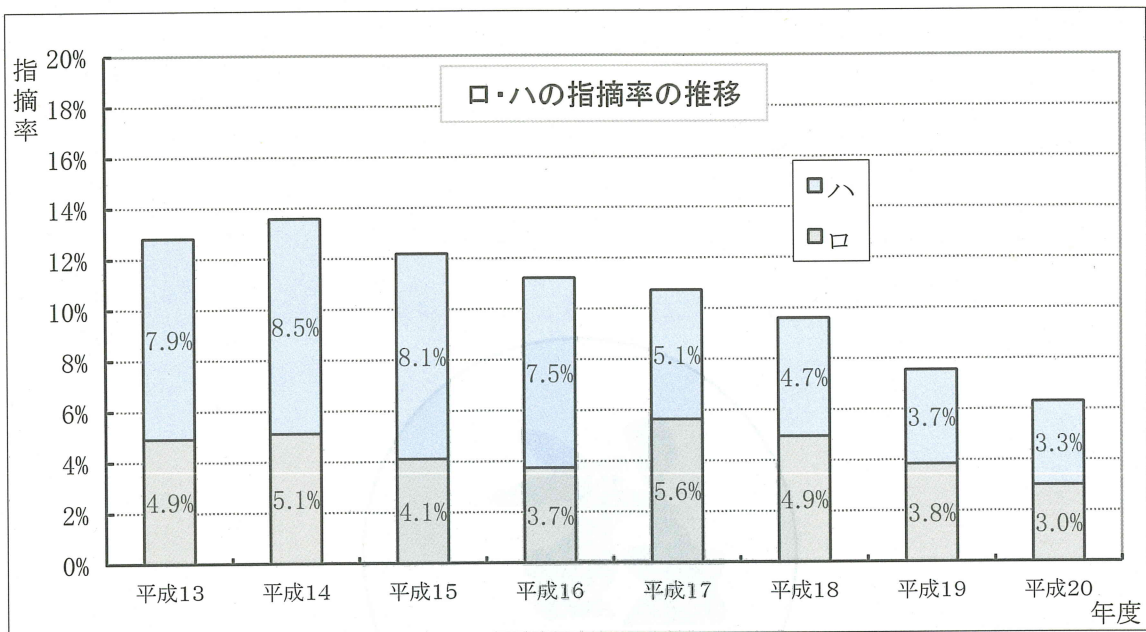
イ: 適正である。

ロ: おおむね適正であるが、一部改善することが望ましい。

ハ: 不適正であり、改善を要すると認められる。

(4) イ・ロ・ハの推移

年度	検査基数	イ		ロ		ハ	
平成13年度	16,172	14,102	87.2%	795	4.9%	1,275	7.9%
平成14年度	17,048	14,734	86.4%	871	5.1%	1,443	8.5%
平成15年度	20,254	17,785	87.8%	831	4.1%	1,638	8.1%
平成16年度	21,681	19,251	88.8%	809	3.7%	1,621	7.5%
平成17年度	27,145	24,236	89.3%	1,529	5.6%	1,380	5.1%
平成18年度	35,251	31,867	90.4%	1,744	4.9%	1,640	4.7%
平成19年度	43,161	39,907	92.5%	1,656	3.8%	1,598	3.7%
平成20年度	55,638	52,138	93.7%	1,674	3.0%	1,826	3.3%



(5) 指摘の多い項目

構造上の指摘事項	18年度	19年度	20年度
総 数	1,080	1,056	1,000
漏水	154	153	194
接触材、ろ材等の固定	247	209	180
隔壁、仕切板、移流管の固定	172	255	264
制御装置の稼働状況	27	53	41

工事上の指摘事項	18年度	19年度	20年度
総 数	403	291	174
嵩上げ	129	122	65
流入、放流管渠の設置	79	28	26

管理上の指摘事項	18年度	19年度	20年度
総 数	455	344	291
消毒剤の有無	199	169	185

その他の指摘事項	18年度	19年度	20年度
総 数	3,146	3,170	3,993
水質悪化(BOD、透視度)	920	680	840
無管理	321	415	677
増改築等	22	32	32
送風機の稼働状況	594	659	753

11条検査におけるロ・ハの指摘率は年々減少している。また、原因区分の内訳は、構造に起因するものが1,000件、工事に起因するものが174件、管理に起因するものが291件、その他の使用状況等に起因するものが3,993件である。

構造に起因するものでは、漏水及び隔壁・仕切板・移流管の固定が増加し、接触材・ろ材等の固定及び制御装置の稼働状況は減少している。

管理に起因するものは年々減少している。

その他の指摘事項については、水質悪化は840件、無管理は677件、送風機の稼働状況753件と前年より増加しているが、その割合としては、無管理は増加し、水質悪化及び送風機の稼働状況は減少している。